

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成28年11月1日

和泉市長 あて

団体名 NPO法人いずみ太鼓

代表者名 深川 みゆき

所在地 和泉市

電話

平成28年5月6日付け和泉公民第325号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 1,197,052 円  
(うち、対象経費 1,197,052 円)

2. 交付決定額 587,874 円

3. 添付書類

- (1) 事業報告書（様式第12号）
- (2) 収支決算書（様式第13号）
- (3) その他市長が必要と認める書類

内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業報告書

事業の名称	災害復興応援チャリティーイベントいずみの国弥生まつり
事業内容	<p>(主な対象者) 和泉市民・その他</p> <p>(事業の実施期間) 平成28年5月5日</p> <p>(事業の実施場所) 池上曽根史跡公園内</p> <p>(事業内容) 災害復興支援チャリティーイベントとして、プロやアマチュアの和太鼓だけでなく、被災地を応援している団体が集まり復興を願って演奏しました。愛知県より三好ソーランボンバース(支援学校有志)が今年も参加しました。NPO法人和泉防災ネットワークと和泉市消防本部よりケスンジャーやコダイくん・ロマンちゃんにも参加を頂き、防災について講演と防災グッズについても学びました。また和太鼓の張り替え実演をし、市民や府民の他、全国の方に災害に対する思いや、震災復興に関心を持っていただくイベントと、そして和泉市で復興支援曲「繫-kei-」をワークショップ参加者で演奏して、震災を風化させない取り組みを行った。また太鼓正より6尺5寸大太鼓の一打募金も行いました。</p>
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>(参加者・スタッフの人数の状況)</p> <p>参加者数 2500人、 スタッフ数約 120人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後 自分たちなりに備蓄をしてるが、賞味期限を見ていなかったり、また入れ替えていくことも考えていなかった。入れ替えるときに非常食は値段もそこそこするが、外食に行ったと思って食べて新しいものと入れ替える楽しさを知った。 また、被災地の状況はほとんど知らなかったが、現在の被災地の復興状況も分かったことが良かった。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果)</p> <p>当日晴天となり、約2500人の方々の参加により、災害についての知識や、震災についての復興応援も呼びかけることが出来ました。大太鼓の一打募金が途切れることなく打たれていました。池上曽根史跡公園の宣伝もでき和泉市のPRも同時に行うことが出来たと思います。会場準備は参加団体も含めて子どもから大人まで一緒に行い、世代交流の場ともなりました。</p> <p>模擬店も泉大津市子ども会指導者協議会、池上曽根史跡公園売店、保護者会などが参加され、実りあるイベントとなりました。</p>

	<p>した。4月におきた熊本・大分地震への応援の物産店、そして東北物産店も出すことが出来ました。</p> <p>当日集まりました義捐金 96,770 円、一打募金 51,459 円は 5 月 7 日熊本県のれんご国際ボランティアとボランティア団体田中屋さんに届けました。ご協力ありがとうございました。</p> <p>和泉市内において、ボランティアへの関心を高め、防災意識の向上にも貢献しました。</p> <p>(今回の申請事業の反省点)</p> <p>○昨年よりはスムーズに事業を行うことが出来た。</p> <p>○昨今この季節でも暑く日差しのきつい日があるので、日陰作り等、暑さ対策をもう少し考えていかないといけない。</p>
<p>課題 (今後の方向)</p>	<p>災害はいつ起こるか誰にも予測が付きません、日頃の心構えと、災害を風化させないための取り組み、継続した応援方法などを考えることが必要です。そのために、毎年5月5日には災害について考えるイベントを行い、世代交流、市民交流の場所となれるように考えて行きたいです。会場の暑さ対策等も検討していきたいです。</p>

(添付書類) 事業内容のわかる写真4~5枚 (写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支決算書

事業の名称： 災害復興応援チャリティーイベントいずみの国弥生まつり

## 1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠等
支援金	587,874 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
協賛金	255,000 円	広告協賛 (5,000 円×51 口)
事業収入	5,000 円	出店料 (1 ブース×5,000 円)
	245,000	災害復興支援曲演奏参加料 (15 人×5,000 円 1、3、4 月分 2 人 5,000 円 3、4 月)
自主財源	104,178 円	
合計	1,197,052 円	

## 2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠等 (数量、単価等)
報償費	482,000 円	プロ出演料 (162,000 円・50,000 円) 司会 (30,000 円)・曲指導料 (30,000 円 ×4 回) 合同曲指導料 (30,000 円×2 回) デザイン料 (チラシ・プログラム 60,000 円)
印刷製本費	66,550 円	チラシ (35,000 枚) プログラム (2,500 枚)
役務費	41,882 円	イベント保険 (6,330 円) 郵送 (12,696 円・18,326 円・3,882 円) 振込手数料 (648 円)
委託費	399,520 円	舞台設営・音響 (299,840 円)・警備員 3 人 (49,680 円)・トラック (50,000 円)
使用料	177,400 円	支援曲練習使用 (12 回) 1 月 3 回・2 月 1 回・3 月 4 回・4 月 4 回 合同曲練習使用 (2 回) 3 月 1 回・4 月 1 回
備品購入費	29,700 円	横断幕
合計	1,197,052 円	
対象経費	1,197,052 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。